



生涯学習センターだより

2017. 5. 30 (火)

5月号 (2017年度第2号: 通巻11号)

発行: 秋田県生涯学習センター

平成29年度「あきたスマートカレッジ」総合開講式



4月29日(土)に、「あきたスマートカレッジ」総合開講式が開催されました。昨年度のカレッジ受講者総数は、6,000人を超えました。今年も多数の方々にお申し込みをいただいております。今年度はカレッジの回数を大幅に増やし、県民の皆様により多く自己実現の場を提供します。また、地域社会を元気にする原動力「行動人」が増えることを目指し支援します。

開講式では学長である佐竹敬久知事から、時にユーモアも交え、カレッジの新たな試みとして、第一に「行動人」を養成する講座(基礎・実践コース)、第二に日中お忙しい方にも受講していただくために午後7時開講のトワイライト講座を設けたことが紹介されました。佐竹学長は、「生涯学習が県民の皆様の心豊かな生活につながることを



を祈念します」と述べ挨拶を締めくくりました。

その後、にかほ市の生涯学習で切り絵や版画、陶芸の指導に長年取り組まれている熊木昭夫さんに「ブロンズ・マナビスト」の奨励証が授与されました。熊木さんは表彰後に学長とがっちり握手をされ、感無量の表情で奨励証を会場の参加者に示されました。

板東久美子氏による開講記念講演



総合開講式に続いて行われた開講記念講演では、元秋田県副知事で前消費者庁長官の板東久美子氏が「内から見た秋田・外から見た秋田」と題して講演を行いました。板東氏は、少子高齢化や人口減少などを抱える課題先進県こそフロンティアであるとの考え方に立ち、人間の質と能力の高さ、人間性のよさという秋田の魅力を「強み」として大きな可能性を切り拓いていくべきと話されました。そして、女性や若者に加えて、「ソト者」すなわち県外からの交流人口を増やすことで新たな力と視点を取り入れる必要性を強調されました。

最後に、生涯学習による人材育成が今後の地域活性化の鍵になるとし、県民一人ひとりが必要な行動を起こす「行動人」の重要性を指摘されました。

♠ 自主企画団体の活動を紹介します

今月号は、古典文学に親しむ会のみなさんです

古典文学に親しむ会は、毎月第2第4金曜日に当センター4階視聴覚室を会場に、北條陽子さんを講師として開催しています。古典文学を原文から読み解いて、文学が生み出された時代背景や当時の人びとの生活に思いを馳せる素敵な時間です。昨年度の「万葉集を味わいましょう」に続き、今年度は「徒然草を味わいましょう」が始まっています。講座では、参加者全員で原文を音読し、講師による解釈を進めていきます。5月12日の講座では、徒然草研究に関する参考資料や年表、史跡案内や参考文献一覧、インターネット情報なども提供されました。大学や高校の古典の時間にタイムスリップした雰囲気味わえる講座です。



つれづれなるままに、日くらし硯におかひて、心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ (声に出して呼んでみてはいかがでしょうか)

「文学リレー講座～戦中・戦後の文学～」



3年目を迎えるあきたスマートカレッジが始まりました。最初の講座は、北条常久シニアコーディネーターが講師を務める「高村光太郎①青年光太郎『道程』」です。光太郎は欧米留学で受けた文化的衝撃を彫刻と共に近代詩で多数発表し、口語自由詩の推進者として活躍しました。

“僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る …”

光太郎が『道程』で表した父光雲に対する感謝と敬愛の境地にたどり着くまで、様々な生活経験を積み変容した背景がありました。光雲は木彫を復活に導き、皇室技芸員を拝命した偉大な父。東京美術学校在学中の光太郎にはそんな父が職人とししか見えなくなり、それ以上のものを知るべく渡ったパリでは、日本を懐かしみながらも、その一切を否定するようになります。帰国後は「根付の國」「なまけもの」から読み取れるよ

うに、封建的倫理が支配し、家長制度を重んじる日本になじめず、精神的に退廃した日々を続けます。しかしながら、家の束縛を離れ、長沼智恵子と出会うことにより父への思いを見つめ直しました。受講者からは、「なまけものと道程との対比や、口語自由詩の流れが興味深かった」「ユーモアを取り入れ学習のポイント・キーワードを分かりやすく説明されていて楽しく受けることができた」と充実感溢れるご感想をいただきました。

◆ 展示ホール点描

5月11日(木)から31日(水)まで、飯塚洋三さんによる作品展「水墨画・墨彩画を生涯の楽しみに」を開催しています。墨彩画とは、水墨画に日本画の顔料で彩色したものです。写真は、仙北市上桧木内の小正月行事紙風船上げを描いた作品です。

飯塚さんは、秋田市川尻の総社神社に墨彩画による干支の大絵馬を毎年奉納されることでも知られています。本物の大絵馬は縦2.7m、横3.6mの巨大なものですが、今回の展示ではその雛形を紹介しています。

また、鳥獣戯画(伝・鳥羽僧正覚猷筆、京都市右京区高山寺蔵)を模写した全長14mの絵巻は圧巻です。日本史の教科書などでは一部分しか掲載されていないので、今回初めて絵巻の全容を見た観覧者の方が多かったと思います。

次回は6月に、着物やデニムのリメイク、さらに組木工房の展示を予定していますので、ぜひ足をお運びください。



♣ 6月と7月に開催予定の講座・研修は次のとおりです

※会場(座学): 秋田県生涯学習センター(有料講座は1回420円)

◆まなびスタート講座(無料講座)

○俳句入門講座 [13:30～15:00]

6月8日(木)・15日(木)・22日(木)

○パソコン&情報機器入門

6月21日(水)・28日(水)

【スマホ】[13:00～15:00]

7月12日(水)・19日(水)・26日(水)

【パソコン】[13:00～16:00]

◆連携講座(無料講座)

○明快!アートゼミ [13:30～15:00]

7月20日(木)

○発見!ミュージアムゼミ [13:30～15:00]

6月1日(木)・7月27日(木)

○探求!ライブラリーゼミ [13:30～15:00]

7月5日(水)

◆あきたふるさと講座(有料講座)

○秋田の民俗・文化 [10:00～11:30]

7月1日(土)・15日(土)

○秋田市探訪vol.6～“水”が語る秋田市～

6月10日(土) ポートタワー・セリオン

7月8日(土) なんびあ

【座学】10:00～11:30【移動】13:30～16:00

○地域の魅力発信～おらほの地域自慢～

7月15日(土) [13:30～15:00]

7月22日(土) にかほ市象潟公民館

【座学】10:00～11:30【移動】13:30～16:00

○あいLOVEあきた～ねんりんピック編～

6月3日(土)・24日(土) [13:30～15:00]

○あいLOVEあきた～行動人編～

7月1日(土)・29日(土) [13:30～15:00]

○【行動人実践コース】ビデオで地域を紹介しよう

6月7日(水)・14日(水)・29日(木)

[19:00～20:30]

6月10日(土) [13:30～16:00]

◆あきた教養講座(有料講座)

○歴史リレー講座～秋田の通史～

6月3日(土) [10:00～11:30]

6月17日(土)

※後半: 移動学習

【前半】10:00～11:30【後半】13:30～15:00

○文学リレー講座～戦中・戦後の文学～

6月24日(土)・7月29日(土) [10:00～11:30]

■生涯学習・社会教育関係者研修

6月2日(金) 市町村職員専門研修①

[10:30～15:30]

6月30日(金) 公民館等職員専門研修①

[10:30～15:30]

7月13日(木) 地域活性化研修①

能代市檜山地域 [13:00～16:00]

7月26日(水) 市町村職員専門研修②

[10:30～15:30]